

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	キャリアデザインⅡ	
開設学科	声優・演劇科		コース名	声優コース / 俳優・タレントコース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	15時間
単位数	1単位		授業形態	講義			
教科書/教材	毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。						
担当教員情報							
担当教員	長谷川浩司			実務経験の有無・職種		有・俳優	
学習目的							
プロフェッショナルの役者として活躍していくために、最低限知っておくべきキャリアデザインの基礎知識を学ぶ。ポートフォリオ(プロフィール・宣材写真・デモ音源・デモ動画)の作成、ビジネスマナー、人間関係、など役者の人生設計に欠かせない必須アイテムを設計することを目指す。							
到達目標							
声優・俳優・タレントの差はなく必要なスキルはまったく同じであると考え、演劇表現を行う者つまり役者の基礎力を高めることを最重要視している。 その上で身体全体を使って表現する役者は「俳優」「タレント」、そして声に特化して表現する役者は「声優」「ナレーター」とであると捉えて、演劇表現の実践教育を通して、豊かな情感・筋力・体力・コミュニケーション力・人間力の習得を目標とする。							
教育方法等							
授業概要	個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進め、自分の「キャリアデザイン」を自分自身の言葉で語り、構築できるようになることを目指す。						
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	試験・課題	0%	実施なし				
	小テスト	0%	実施なし				
	レポート	20%	授業内容の理解度を確認するために実施する				
	成果発表 (口頭・実技)	20%	授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する				
	平常点	60%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	レクチャー(1)			セルフ・マネージメント(スケジュール管理)を作成する			
2回	協働するために必要な能力を養う(1)			現場で必要とされる身体能力を身につける			
3回	ゲスト・スピーチから学ぶ(1)			キャリア・コンサルタントによる講演/声優業界を理解する			
4回	協働するために必要な能力を養う(2)			現場で必要とされる対応力を身につける			
5回	レクチャー(2)			自分用時間割を作成する			
6回	ゲスト・スピーチから学ぶ(2)			キャリア・コンサルタントによる講演/俳優業界を理解する			
7回	ミュージカル上演作品			ブロードウェイ作品（トニー賞受賞作品）を理解する			
8回	ゲスト・スピーチから学ぶ(3)			キャリア・コンサルタントによる講演/声優業界を理解する			
9回	レクチャー(3)			お金のやりくりを知る			
10回	新国立劇場上演作品			プロデュース公演（制作）について理解する			
11回	ゲスト・スピーチから学ぶ(4)			キャリア・コンサルタントによる講演/俳優業界を理解する			
12回	社会的義務の遂行(1)			役者家計簿を作成する			
13回	社会的義務の遂行(2)			健康保険・年金について理解する			
14回	社会的義務の遂行(3)			確定申告について理解する			
15回	まとめ			全体のまとめ			